

ULTRAMAX[®] Jr.

ウルトラマックス[®] ジュニア



テント倉庫用膜材

カラーバリエーション



J-17 アイボリー
[透光率 10.3%]



J-04 エメラルドグリーン
[透光率 0.85%]



J-07 グリーン
[透光率 0.08%]



J-19 グレー
[透光率 2.1%]



J-22 ホワイトシルバー
[透光率 0.4%]

(注1) J-22ホワイトシルバーは着色層が表面にありますので、縫製及び取り扱いの際には、表面にキズをつけぬようご注意ください。

(注2) J-22ホワイトシルバーは別価格となります。

用途：テント倉庫

建築基準法第37条第二号に関する認定番号 (建築材料の品質)
MEM-9036

建築基準法第施行令第109条の5第一号に関する
認定番号 UW-9019

建築基準法第84条の2、施行令第136条の9、令第136条の10、令第136条の11
平12建告1443号 JIS A 1322 防災2級合格

(財)日本防災協会
防災製品番号 F-09003

規格：物性データ

| 品 番 | 巾×長さ | | 厚 さ | 質 量 | 引 張 強 さ | | | | 伸 び 率 | | 引 裂 強 さ | | | | 耐 水 度 | 接 合 部 割 裂 性 |
|---------------|------------|----|------|--------------------------|---------|------|-----|-----------------------------|-------|-----------------------------|---------|-------------------------|----|-------------------------|--------|-------------|
| | 幅 | 長さ | | | 縦 | 横 | 縦 | 横 | 縦 | 横 | 縦 | 横 | 縦 | 横 | | |
| ウルトラマックス、ジュニア | 103 | 50 | 0.47 | 560 | 160 | 1568 | 135 | 1323 | 25 | 30 | 9 | 88 | 10 | 98 | 1500以上 | 異常なし |
| 試験方法 | JIS L 1096 | | | JIS L 1096 A法 (3トック法) | | | | JIS L 1096 A1法 (ワンブルック法) | | JIS L 1096 A1法 (ワンブルック法) | | JIS L 1092 A法 (湯水浸漬) | | 当 社 法 1/100倍 90℃ 72h | | |

※上記データは、JISの定める測定方法及び当社に基づいた測定値です。

★表面にフッ素系防汚処理加工を施しております。

★別仕様はロット2000mより承ります。

★ウルトラマックス、ウルトラマックス、タイプC、ウルトラマックス、WIDE、ウルトラマックス、スーパーグリーン、ウルトラマックス、EX(エクストラグリーン)も好評発売中です。

注意 本カタログ中のデータに適合しない使用条件で製品を加工、または使用すると事故やケガの原因となります。必ずデータに適合する使用条件内で製品を加工または使用して下さい。

注意 裏面の注意事項をよく読んで正しくお使い下さい。

注意事項

1. 本カタログに記載している製品は日本国内向けのものです。
2. 使用前に必ず品名・品番・色相・ロットNo.・規格を確認してください。
3. 保管は、高温・多湿を避け、冷蔵で平坦な場所に置き、変形するような積みかたはしないでください。
4. 長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無を確認してください。
5. 極低温・極高温むけには設計されておりませんので、これらの用途に使用の場合は必ず弊社まで相談してください。
6. 熱融着による接合の際は、臭気が発生することがありますので、必ず作業場を換気してください。
7. 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に導電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
8. 膜材料が鉄骨等と直接接触する部分には、必ず補強（当て布等）をしてください。
9. 印刷する場合は、印刷性を事前に確認してください。
10. 洗浄する場合は、中性洗剤を浸した柔らかいスポンジ等で拭き取ってください。あとは十分に水洗い、乾燥してから使用してください。
11. サンプルの色相は、出荷時の現物の色相と若干違いのある場合があります。予めご了承ください。
12. 透光差がありますので、同一種製品には、同一ロットNo.の使用をお勧めします。
13. 廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
 - (1) 廃棄物処理法、都道府県条例等に従って処理してください。
 - (2) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
14. 質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、代理店または弊社まで連絡してください。
15. 本カタログの記載内容は改善のため事前の予告なしに変更することがあります。



平岡 織染 株式会社

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-21-7 TEL.03-3676-2111
大阪 〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-1100 TEL.06-6344-0328
(大阪駅前第2ビル11F)

ホームページ <http://www.tarpo-hiraoka.com>